



# いやさか通信

(※「いやさか」とは、「栄える」という意味を持つ「弥栄」を平仮名で表記したものです)

| 弥栄町の人口 | 年齢      | R2.7末(前月比) |
|--------|---------|------------|
|        | 0歳～14歳  | 485人(-3)   |
|        | 15歳～64歳 | 2,413人(-5) |
|        | 65歳～    | 1,878人(+6) |
|        | 合計      | 4,776人(-2) |

## 思いを繋ぐ「ひまわりの絆プロジェクト」

府道網野岩滝線沿い、木橋地内の休耕田にひまわり畑が作られました。このひまわり畑は、交通安全協会弥栄支部のみなさんが中心となって「ひまわりの絆プロジェクト」として育てたもので、今年で5年目になります。

このプロジェクトは、平成23年に京都府内において、交通事故で亡くなった男の子が生前大切に育てていたひまわりの種をご遺族から警察官が引き継ぎ、全国各地でその種を広め、ひまわりを開花させることで亡くなった男の子の生きた証を残し、命の大切さと交通事故防止を呼び掛ける活動です。

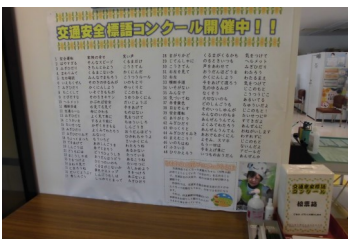


昨年弥栄中学校の生徒が作成した看板

## 交通安全標語コンクールを開催

京丹後警察署では、交通安全に対する意識・関心を高め、交通事故防止を図るため、町内の小学生を対象に交通安全標語コンクールを行いました。

あしぎぬ温泉、J A 京都弥栄支店、弥栄市民局に児童が考えた標語が掲示され、入賞した作品は交通安全啓発の看板として町内に設置される予定です。



## 国土交通大臣表彰を受賞

弥栄町区長連絡協議会が「道路ふれあい月間」における道路愛護等国土交通大臣表彰を受賞しました。

弥栄町区長連絡協議会では、国道482号沿いと府道網野岩滝線の歩道、水辺公園の街路樹や芝桜の手入れ、除草等の環境整備を行っており、今回、このような長年の活動が評価されました。

会長の入江さんは「地域のみなさんの努力が報われてとてもうれしい。今後も活動を続けていくのでご協力をお願いしたいです」と話されています。賞状と盾は弥栄市民局に飾る予定です。ぜひご覧ください。



梅田副会長(左) 入江会長(右)



活動の様子

## いやさか地域づくり準備会「アンケート検討部会」活動開始

いやさか地域づくり準備会では、今年度、地域住民のまちづくりに対する意見を広く収集し、今後の地域活動に繋げていくことを目的に「アンケート検討部会」を立ち上げ、弥栄町の中学生以上全住民を対象としたアンケート事業を実施します。

今回、第1回目の活動として、中山間地域等の課題解決に向けた取り組みを支援されている「NPO法人

みんなの集落研究所」の先生を講師にお招きし、オンラインで「誰に、何を聞いて、どんな力にしたのか」等、他地域の事例を参考にしながら勉強会を開催しました。今後もアンケートの内容や、結果を地域活動にどう結び付けるか等、検討を重ねます。

10月初旬にアンケート用紙を全戸に配布いたしますので、皆様

のご協力をお願いいたします。



8月3日オンライン会議の様子